

## Mini Test 01 (解析学概論)

実施日 2025.06.10

- 問 1. (a) 関数  $f(x) = x^2 \sin(1/x)$  に対し、一階導関数  $df/dx$  および二階導関数  $d^2f/dx^2$  を計算せよ.
- (b) この関数  $f(x)$  に対し、 $x_0 = 2/\pi$  で接する接線の方程式を求めよ.
- (c) この関数  $f(x)$  に対し、 $x_0 = 2/\pi$  の周囲での Taylor 展開式を二階微分に関わる項まで具体的に求めよ. つまり、

$$f(x_0 + \Delta x) = 0 \text{ 階微分項} + 1 \text{ 階微分項} + 2 \text{ 階微分項} + \text{剰余項 } R_3$$

の形で計算せよ. 具体的な計算は右辺の 2 階微分項まででよく、 $R_3$  は具体的に書かなくて良い ( $R_3$  とだけ書けばよい). なお、 $x_0 = 2/\pi$  であることを代入して可能な限り具体的に値を計算せよ.

- 問 2. 二つの実数  $x, y \in \mathbf{R}$  に対する関数

$$f(x, y) = \frac{xy^2}{x^2 + y^4}$$

に対し、

$$\begin{cases} x &= u + v, \\ y &= u - v, \end{cases}$$

として  $(u, v) = (1.5, 0.5)$  のときの  $\partial f / \partial v$  を具体的に数値で求めよ.

- 問 3. 三つの実数  $x, y, z \in \mathbf{R}$  に対する関数

$$f(x, y, z) = x^2 + y^2 + z^2 - xy + yz + 4x - y + 3$$

が極大になるもしくは極小になる点  $(x, y, z)$  があるか調べよ. 無い場合は無いという根拠を、ある場合はその点の座標、 $f$  の値、その点で  $f$  が極大か極小かを根拠とともに解答せよ.

- 問 4. 二つの実数  $x, y \in \mathbf{R}$  が制約条件  $r(x, y) = xy + 1 = 0$  を満たす状況において関数

$$f(x, y) = x^2 + y^2 + x - y$$

が極大になるもしくは極小になる点  $(x, y)$  があるか、 $y > 0$  の範囲で調べよ. 無い場合は無いという根拠を、ある場合はその点の座標、 $f$  の値、その点で  $f$  が極大か極小かを根拠とともに解答せよ.

以上.

## Mini Test 01 (解析学概論)

実施日 2025.06.10

- 問 1. (a) 関数  $f(x) = x^2 \sin(1/x)$  に対し、一階導関数  $df/dx$  および二階導関数  $d^2f/dx^2$  を計算せよ.
- (b) この関数  $f(x)$  に対し、 $x_0 = 2/\pi$  で接する接線の方程式を求めよ.
- (c) この関数  $f(x)$  に対し、 $x_0 = 2/\pi$  の周囲での Taylor 展開式を二階微分に関わる項まで具体的に求めよ. つまり、

$$f(x_0 + \Delta x) = 0 \text{ 階微分項} + 1 \text{ 階微分項} + 2 \text{ 階微分項} + \text{剰余項 } R_3$$

の形で計算せよ. 具体的な計算は右辺の 2 階微分項まででよく、 $R_3$  は具体的に書かなくて良い ( $R_3$  とだけ書けばよい). なお、 $x_0 = 2/\pi$  であることを代入して可能な限り具体的に値を計算せよ.

- 問 2. 二つの実数  $x, y \in \mathbf{R}$  に対する関数

$$f(x, y) = \frac{xy^2}{x^2 + y^4}$$

に対し、

$$\begin{cases} x &= u + v, \\ y &= u - v, \end{cases}$$

として  $(u, v) = (1.5, 0.5)$  のときの  $\partial f / \partial v$  を具体的に数値で求めよ.

- 問 3. 三つの実数  $x, y, z \in \mathbf{R}$  に対する関数

$$f(x, y, z) = x^2 + y^2 + z^2 - xy + yz + 4x - y + 3$$

が極大になるもしくは極小になる点  $(x, y, z)$  があるか調べよ. 無い場合は無いという根拠を、ある場合はその点の座標、 $f$  の値、その点で  $f$  が極大か極小かを根拠とともに解答せよ.

- 問 4. 二つの実数  $x, y \in \mathbf{R}$  が制約条件  $r(x, y) = xy + 1 = 0$  を満たす状況において関数

$$f(x, y) = x^2 + y^2 + x - y$$

が極大になるもしくは極小になる点  $(x, y)$  があるか、 $y > 0$  の範囲で調べよ. 無い場合は無いという根拠を、ある場合はその点の座標、 $f$  の値、その点で  $f$  が極大か極小かを根拠とともに解答せよ.

以上.